



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月5日

会社名 株式会社 西京銀行 URL <http://www.saikyobank.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 平岡 英雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役総合企画部長 (氏名) 松岡 健 (TEL) 0834 (31) 1211 (代表)  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月8日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 特定取引勘定設置の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	19,870	△2.4	4,715	46.0	3,112	73.2
2020年3月期第3四半期	20,375	△4.8	3,227	△32.9	1,796	△41.1

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 4,761百万円(134.2%) 2020年3月期第3四半期 2,033百万円(49.0%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期第3四半期	26	90	—	—
2020年3月期第3四半期	15	52	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2021年3月期第3四半期	1,890,934		78,084		4.1	
2020年3月期	1,629,976		74,144		4.5	

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 78,084百万円 2020年3月期 74,144百万円

(注) 「自己資本比率」は、(四半期)期末純資産の部合計を(四半期)期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
2020年3月期	—	—	0	00	—	—	5	00
2021年3月期	—	—	0	00	—	—		
2021年3月期(予想)							5	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記の「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、サマリー情報3ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	25,200	△7.9	4,700	△5.9	3,100	4.5	24	74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 — 社 (社名 — )、除外 — 社 (社名 — )

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	115,967,044株	2020年3月期	115,967,044株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	310,718株	2020年3月期	300,879株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	115,661,732株	2020年3月期3Q	115,672,564株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第二種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	— —	0 00	— —	20 00	20 00
2021年3月期	— —	0 00	— —		
2021年3月期(予想)	— —	0 00	— —	20 00	20 00

第三種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	— —	0 00	— —	25 00	25 00
2021年3月期	— —	0 00	— —		
2021年3月期(予想)	— —	0 00	— —	25 00	25 00

○添付資料の目次

四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	1
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	1
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	2
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	2
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	3
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	4
(継続企業の前提に関する注記) .....	4
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	4
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	4
(追加情報) .....	4
補足情報 .....	5

四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	141,137	290,076
買入金銭債権	485	441
商品有価証券	69	53
金銭の信託	1,153	1,428
有価証券	208,564	251,196
貸出金	1,245,851	1,318,246
外国為替	3,044	894
その他資産	21,304	20,838
有形固定資産	10,300	10,326
無形固定資産	2,010	1,674
繰延税金資産	1,473	881
支払承諾見返	926	1,315
貸倒引当金	△6,344	△6,438
<b>資産の部合計</b>	<b>1,629,976</b>	<b>1,890,934</b>
<b>負債の部</b>		
預金	1,520,547	1,655,485
コールマネー及び売渡手形	2,161	—
債券貸借取引受入担保金	5,231	2,814
借入金	10,000	135,000
外国為替	0	—
社債	2,000	2,000
その他負債	11,171	12,503
退職給付に係る負債	2,662	2,631
役員退職慰労引当金	3	—
睡眠預金払戻損失引当金	175	157
利息返還損失引当金	4	1
偶発損失引当金	125	118
再評価に係る繰延税金負債	821	820
支払承諾	926	1,315
<b>負債の部合計</b>	<b>1,555,832</b>	<b>1,812,849</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	23,497	23,497
資本剰余金	19,146	19,146
利益剰余金	28,981	31,278
自己株式	△113	△118
<b>株主資本合計</b>	<b>71,512</b>	<b>73,804</b>
その他有価証券評価差額金	2,153	3,449
繰延ヘッジ損益	△795	△486
土地再評価差額金	1,618	1,617
退職給付に係る調整累計額	△345	△300
その他の包括利益累計額合計	2,631	4,280
<b>純資産の部合計</b>	<b>74,144</b>	<b>78,084</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>1,629,976</b>	<b>1,890,934</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
経常収益	20,375	19,870
資金運用収益	16,221	15,676
(うち貸出金利息)	14,279	14,267
(うち有価証券利息配当金)	1,742	1,257
役務取引等収益	2,864	2,312
その他業務収益	580	482
その他経常収益	709	1,398
経常費用	17,147	15,155
資金調達費用	3,006	2,389
(うち預金利息)	2,776	2,297
役務取引等費用	3,760	3,643
その他業務費用	40	30
営業経費	8,570	8,177
その他経常費用	1,768	914
経常利益	3,227	4,715
特別利益	10	2
固定資産処分益	10	2
特別損失	304	30
固定資産処分損	12	15
減損損失	292	14
税金等調整前四半期純利益	2,932	4,687
法人税等	1,136	1,575
四半期純利益	1,796	3,112
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,796	3,112

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,796	3,112
その他の包括利益	237	1,649
その他有価証券評価差額金	398	1,296
繰延ヘッジ損益	△177	308
退職給付に係る調整額	17	44
四半期包括利益	2,033	4,761
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,033	4,761

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の処理)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

また、金額的影響の軽微な連結子会社の税金費用は、税引前四半期純利益に前年度の損益計算書における税効果会計適用後の法人税等の負担率を乗じることにより算定しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経済への影響は、今後一定程度継続すると想定しております。このような状況下において、当行の貸出金等の信用リスクに一定の影響を及ぼし、債務者の返済能力が低下する可能性を想定しておりますが、これによる与信費用の増加は多額とはならないとの仮定において貸倒引当金を算定しております。

当該仮定は不確実であり、新型コロナウイルス感染症の状況やその経路への影響が変化した場合には、損失額が増減する可能性があります。

なお、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の経済への影響を含む仮定について重要な変更はありません。



## 補足情報

## 2021年3月期第3四半期財務情報 説明資料

当行の2021年3月期第3四半期（自2020年4月1日至2020年12月31日）における四半期情報についてお知らせします。

## (1) 2021年3月期第3四半期の業績

【単体】	(単位：百万円)			(参考) 通期予想計数 (2021年3月期)
	2021年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	前年同四半期比	2020年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	
経常収益	19,608	△ 4	19,612	24,400
業務粗利益	12,390	△ 171	12,562	
資金利益	13,911	114	13,796	
役務取引等利益	△ 1,972	△ 199	△ 1,773	
その他業務利益	452	△ 86	539	
国債等債券損益	( 307 )	( △ 271 )	( 578 )	
経費(除く臨時処理分)	8,007	△ 345	8,352	
一般貸倒引当金繰入額	138	△ 96	235	
業務純益	4,245	271	3,973	
実質業務純益	4,383	174	4,209	
コア業務純益	4,076	445	3,630	
除く投資信託解約損益	4,243	612	3,630	
臨時損益	593	1,418	△ 825	
不良債権処理額	624	△ 661	1,286	
個別貸倒引当金繰入額	624	△ 661	1,286	
株式等関係損益	916	570	346	
貸倒引当金戻入益	-	-	-	
経常利益	4,838	1,689	3,148	4,500
特別損益	△ 25	268	△ 294	
減損損失	14	△ 277	292	
税引前四半期純利益	4,812	1,958	2,853	
法人税等	1,476	512	963	
四半期純利益	3,336	1,446	1,889	3,000

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額  
 3. コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益  
 4. 臨時損益とは、損益計算書中「その他経常収益・費用」から一般貸倒引当金繰入額を除き、  
 金銭の信託運用見合費用及び退職給付費用のうち臨時費用処理分等を加えたものであります。

## (2) 「金融再生法ベースの категорияによる開示」 (単体)

	(単位：百万円、%)		(単位：百万円、%)
	2020年12月末	2019年12月末	2020年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,551	5,498	5,434
危険債権	9,548	8,753	9,313
要管理債権	304	190	305
合計	15,405	14,441	15,053
総与信に占める開示債権の割合	1.15	1.15	1.13

(注) 上記計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категория (以下、「開示区分」という。) により分類しております。

債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権 (実質破綻先、破綻先の債権)

危険債権 (破綻懸念先の債権)

要管理債権 (要注意先のうち、利払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

また、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」のうち、当行が保有する債権において、取立不能見込額として認められる部分については、直接償却相当額として当該金額から直接減額しております。

## (3) 自己資本比率 (国内基準)

	(参考)	
	2021年3月末 (予想値)	2020年9月末 (実績)
連結自己資本比率	8.00 %程度	8.22 %

  

	(参考)	
	2021年3月末 (予想値)	2020年9月末 (実績)
単体自己資本比率	8.00 %程度	8.15 %

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

## (4) 時価のある有価証券の評価差額(連結)

○評価差額

	(単位：億円) 2020年12月末			(単位：億円) 2019年12月末			(参考) (単位：億円) 2020年9月末(実績)		
	取得原価	帳簿価額	評価差額	取得原価	帳簿価額	評価差額	取得原価	帳簿価額	評価差額
その他有価証券	2,378	2,427	49	1,935	2,001	65	2,297	2,345	47
株式	65	99	34	51	98	46	60	95	35
債券	1,741	1,742	0	1,261	1,263	2	1,647	1,647	0
外国債券	264	273	9	323	331	7	283	296	12
その他	307	311	4	299	307	8	306	305	△0

(注) 満期保有目的の債券、子会社・関連会社に係る含み損益は以下のとおりであります。

	(単位：億円) 2020年12月末			(単位：億円) 2019年12月末			(参考) (単位：億円) 2020年9月末(実績)		
	帳簿価額	時価	差額	帳簿価額	時価	差額	帳簿価額	時価	差額
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—

## (5) 預金、貸出金の残高(単体)

○預金残高

	(単位：億円)	
	2020年12月末	2019年12月末
預金残高(譲渡性預金を除く)	16,586	15,017
うち個人預金	12,718	12,012

(参考)

(参考) (単位：億円)
2020年9月末
16,291
12,440

○貸出金残高

	(単位：億円)	
	2020年12月末	2019年12月末
貸出金残高	13,291	12,441
うち消費者ローン	5,075	4,850
うち住宅ローン	4,650	4,392

(参考)

(参考) (単位：億円)
2020年9月末
13,180
5,010
4,576

○預り資産残高

	(単位：億円)	
	2020年12月末	2019年12月末
預り資産残高	18,053	16,529
預金	16,586	15,017
譲渡性預金	—	25
投資信託	89	120
公共債	9	10
個人年金保険・ 終身保険	1,367	1,356

(参考)

(参考) (単位：億円)
2020年9月末
17,760
16,291
—
92
10
1,367

以 上